

部 長

各事務局長

市 長

平成29年度予算編成方針について

国は、人口減少と地域経済の縮小の流れに歯止めをかけ、将来にわたり地域の成長力を確保するため、地方創生や一億総活躍社会の実現に向けた取り組みを進めている。

このような状況の中で、十勝・帯広においては、少子高齢化やTPP協定のほか、8月中旬からの一連の台風被害の復旧など、様々な課題に直面している。

こうした課題に的確に対応し、持続的で活力ある地域をつくるためには、市民生活に身近なサービスの提供はもとより、国の動きなどを踏まえつつ、「フードバレーとかち」のさらなる展開や第六期総合計画並びに総合戦略の着実な推進などにより、取り組みの成果を広げていくことが重要である。

平成29年度予算の編成にあたっては、こうした考え方のもと、市民が幸せに感じられ、希望にあふれる十勝・帯広をつくるため、3つの重点を設定し、全庁が一丸となって取り組むこととする。

各部においては、政策・施策評価の結果などを踏まえ、既存事業の必要性や効果の検証を十分に行うとともに、施策の効果を最大限に発揮するため、徹底した事業の選択と集中や施策間の連携を図り、予算を編成されたい。

記

1. 予算編成における重点

- (1) 活力ある地域経済をつくる**
- (2) 未来につなげるひとをつくる**
- (3) 安全安心に暮らせるまちをつくる**